

芦田川水系のスイゲンゼニタナゴの保全活動と市民への普及啓蒙活動

芦田川水系スイゲンゼニタナゴ保全地域協議会

芦田川水系スイゲンゼニタナゴ保全地域協議会は、芦田川水系の個体群が健全かつ安定的に生息する状態の実現に向けて、生息地の保全、維持管理、将来のための普及啓発活動を行っています。

【活動背景】

スイゲンゼニタナゴは岡山県の一部と広島県の芦田川水系でのみ生息が確認されている極めて希少な淡水魚です。近年、生息域の縮小に伴い、生存が確認できる個体数も激減しており、絶滅が危ぶまれています。そのため、地域とも連携した持続的かつ計画的な保全活動が急務とされています。



【活動目的】

スイゲンゼニタナゴの生態の解明と、普及活動を通じた保全意識の向上を短期目標とし、自然水域での生息環境の整備と新たな保護施設の設置、最終的には生息地の拡大と地域連携による保全活動の定着を、段階的に達成していくことが本活動の目的です。

【団体からのメッセージ】

スイゲンゼニタナゴを含め、多くの絶滅危惧種が水田や用水路のような人々の生活に身近な環境を利用し生き延びてきました。絶滅を防ぐためには、一人一人が身近な自然に目を向け、関心を持ち続けることが大切です。この度、ご支援いただきました動画は出前講座でも活用しており、分かりやすい内容だと評判です。今後も様々な場面で活用したく思います。



【助成金の用途・活動結果】

助成金では、スイゲンゼニタナゴの知名度とその希少性に関する意識の向上、将来の保全ための啓発動画を制作しました。動画は無料動画サイト YouTube の福山市サブチャンネルで公開中です。また、市公立小中学校の生徒・児童の教育用学習端末（タブレット端末）からはいつでも視聴できる環境を整備しており、この動画を活用して、多くの方に福山のスイゲンゼニタナゴについて知ってもらい、保全活動の機運を醸成する予定です。

